

平成 27 年度第 2 回尾張西部圏域保健医療福祉推進会議会議録

日時 平成 28 年 2 月 1 日 (月)
 午後 2 時から午後 2 時 45 分まで
 場所 一宮保健所 4 階 大会議室

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 (一宮保健所次長)</p>	<p>定刻になりましたので、ただ今から、平成 27 年度第 2 回尾張西部圏域保健医療福祉推進会議を開催させていただきます。</p> <p>私は、会議の進行を務めさせていただきます一宮保健所次長の浅野と申します。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>開会にあたりまして、一宮保健所長 澁谷から御挨拶申し上げます。</p>
<p>事務局 (一宮保健所所長)</p>	<p>一宮保健所長の澁谷でございます。開会にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は、寒い中、またお忙しいところ、御出席をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>日ごろは、それぞれのお立場で、尾張西部圏域の健康福祉行政に格別の御理解と御協力をいただき、重ねて御礼を申し上げます。</p> <p>誠にありがとうございます。</p> <p>この尾張西部圏域保健医療福祉推進会議でございますが、愛知県地域保健医療計画に定める二次医療圏における保健・医療・福祉に関する施策を円滑かつ効果的に実施するため、御意見を頂戴するとともに関係者の皆様方との連携を目的といたしまして年 2 回開催しているものでございます。</p> <p>本日の会議は 1 つの議題と 2 つの報告事項を用意しております。</p> <p>議題の「介護保険施設等の整備計画について」では、混合型特定施設入所者生活介護の指定にかかる事前相談票が提出された案件について、御審議いただくものでございます。</p>

事務局
(一宮保健所次長)

また、報告事項の1つ目は「病床整備計画について」でございます。

昨年12月に提出のありました病床整備計画2件の内容について御報告をするものです。

報告事項の2つ目でございますが、「介護保険施設等の整備計画(市公募)の公募結果について」ですが、以前、この会議で報告いたしました公募結果について、その後、決定した事業者が辞退となりましたので、再度実施した公募結果を御報告するものでございます。

以上、より健康で、安心して暮らせる地域づくりのため、皆様の御協力をいただきと思いますので、大変限られた時間ではございますが、忌憚のない御意見をお願いいたしまして、簡単ですが開会のあいさつとさせていただきます。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

次に資料の確認をさせていただきます。

事前に会議次第、構成員名簿及び資料1～資料3を配布させていただいております。

また、本日はお手元に、出席者名簿・配席図・開催要領・資料4～資料7を配布させていただいております。

もし、不足しているものがございましたらお知らせくださるようお願いいたします。

本日御出席いただきました皆様を御紹介するのが本来でございますが、時間の関係からお手元の名簿と配席図に代えさせていただきます。

また、本日は傍聴者が1名入室されています。

会議に入らせていただきますが、会議の傍聴につきましては、お手元の傍聴心得を遵守していただきますようよろしくお願いいたします。

次に、議長の選出でございます。

本会議の議長につきましては、別途配付しております当会議の開催要領第4条第2項により出席者の方の互選により決定することとなっております。

特に御異議がなければ、先回に引き続き、一宮市医師会長の野村先生をお願いしたいと思います。

<p>事務局 (一宮保健所次長)</p>	<p>しょうか。</p> <p>(異議なしの発言あり)</p> <p>それでは、出席者の皆様の総意といたしまして、一宮市医師会長の野村先生に議長をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>議 長</p>	<p>ただいま、議長として指名を受けた野村でございます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、これから議事に入りますが、その前に本日の会議の公開・非公開の取り扱いについて、事務局の方からお願いいたします。</p>
<p>事務局 (一宮保健所次長)</p>	<p>当会議は、開催要領第5条第1項により原則公開となっております。したがって、すべて公開で行いたいと思います。</p> <p>本日の会議での発言内容、発言者名につきましては、後日、愛知県のホームページに会議録として掲載することにしておりますので、あらかじめ御承知くださるようお願いいたします。以上です。</p>
<p>議 長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、早速議題に入りますが、議題「介護保険施設等の整備計画について」事務局の方から御説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局 (尾張福祉相談センター次長)</p>	<p>失礼いたします。</p> <p>尾張福祉相談センター次長の西岡です。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>日頃は福祉行政の推進に格別の御理解と御協力を賜わり厚くお礼申し上げます。</p> <p>それでは私の方から議題の「介護保険施設等の整備計画について」説明させていただきます。</p> <p>申し訳ありませんが、着座にて説明させていただきます。</p>

お手元の資料 1 の 1 ページ目の「介護保険施設等の整備計画について」をご覧ください。

今回説明させていただきます整備計画は、混合型特定施設入居者生活介護の定員増についてでございます。

計画の内容につきましては、後程説明させていただきますが、その前に、「介護保険施設整備の手続きについて」を説明したいと思いますので、2 ページ目をご覧ください。

本県では、介護保険施設など入所型の施設の整備につきましては、平成 29 年度までを計画期間とする第 6 期高齢者健康福祉計画により、圏域ごとにそれぞれの施設の必要数であります整備枠を設定しておりまして、整備を行おうとする場合には、圏域会議における承諾が必要であるため、設置予定者から事前に協議していただくこととしております。

今回は、このページの一番下の段にあります 4 の手続きが必要な施設種別のうち、(4)の混合型特定施設入居者生活介護について、事前相談があったものでございます。

混合型特定施設とは、介護保険の指定を受けたケアハウスや有料老人ホーム等のうち、要介護認定を受けていない方でも入所できる施設でありまして、整備時には施設定員の 7 割を整備枠として設定することとなります。

1 つ上の段になりますけども、3 の事前協議の流れについてであります。

まず(1)の事前相談票の提出がありますと、整備予定地の市町村へ意見をお聞きしまして、(3)の研究会等を開催して、圏域の調整を行うことになっております。

その後、この会議で意見をお聞きした後、会議の結果を相談票提出者に通知することとしております。

それでは次の 3 ページ目をご覧ください。

尾張西部圏域第 6 期介護保険施設等整備計画、この表は 1 から 4 までの施設種別ごとに「平成 27 年 9 月末定員数」、「整備目標」、「整備枠」を記載しておりまして、今回相談がありました一番下の 4 の混合型特定施設入居者生活介護の整備枠は、計画最終年度の平成 29 年度ま

	<p>でに 190 名、平成 27 年度は 102 名となっております。</p> <p>この範囲内で整備が可能ということでございます。</p> <p>それでは申し訳ありませんが、1 ページへお戻りください。</p> <p>今回事前相談のありました整備計画は、社会福祉法人来光会からのもので、一宮市内に開設しております「ケアハウスユーハウスいわと」における混合型特定施設としての定員を、現在の 24 名から 46 名増やして 70 名にしようとするものでございます。</p> <p>この計画は、ケアハウスの定員の 70 名のうち、現在はその一部である 24 名分を混合型特定施設として指定を受けておりますけども、残りの 46 名分についてもこの指定を受け、施設全体を混合型特定施設にしようとするものでございます。</p> <p>承認後は、施設の一部改修を行いまして、平成 28 年 4 月に開所する予定でございます。</p> <p>また、整備枠といたしまして、先ほど説明しましたとおり、施設定員の 7 割となりますので、今回の整備枠は 33 名を利用するということでございます。</p> <p>本計画は、平成 27 年度の整備枠である 102 名の範囲内にありますので、平成 28 年 1 月 14 日に開催いたしました圏域研究会においても了承が得られておりますことから、承認が適切と考えております。</p> <p>説明は以上でございます。</p> <p>御審議の程、よろしくお願いいたします。</p>
議 長	<p>ただ今の説明について、御意見、御質問等ございますでしょうか。</p>
議 長	<p>特にございませんか。</p>
議 長	<p>それでは、この「介護保険施設等の整備計画について」承認するという事によろしいでしょうか。</p>
	<p>【異議なしの声】</p>

議 長	<p>ありがとうございます。それでは、事務局案のとおり承認することといたします。</p>
議 長	<p>つづきまして、報告事項(1)「病床整備計画について」事務局の方から御説明をお願いします。</p>
事務局 (一宮保健所課長補佐)	<p>一宮保健所の総務企画課課長補佐の石川と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、「病床整備計画について」説明させていただきます。</p> <p>資料2をご覧ください。</p> <p>病床整備につきましては、医療法第30条の4に基づきまして、都道府県において医療提供体制の確保を図るための計画策定が義務付けられております。</p> <p>お手元の資料の裏側の方を見ていただきますと、平成27年9月30日現在の既存病床数等というものがございます。</p> <p>この表中の基準病床数及び既存病床数の病床区分を見ていただきますと、病床種別の一般病床及び療養病床は、医療計画の単位となっております医療圏ごとに12区域が定められております。</p> <p>次に、基準病床数につきましては、その地域にどの程度の病床数を整備すべきか、という整備目標として省令で定められた算定式に基づき医療圏ごとに算定されております。</p> <p>尾張西部医療圏の一般病床及び療養病床の基準病床数は、真ん中ほどにございますが、3,586床となっております。平成27年9月30日現在の承認済の既存病床数は3,554床となっております。</p> <p>病院・診療所の病床整備につきましては、この基準病床数及び既存病床数に基づき、整備することになっております。</p> <p>現在、この尾張西部医療圏におきましては32床の整備が可能となっております。</p> <p>表面をご覧ください。</p> <p>平成27年度の病床整備計画に基づきまして、第2回</p>

の病床整備計画の受付を平成 27 年 11 月 16 日から 12 月 4 日まで行いましたところ、2 つの医療機関から病床整備計画書の提出がありました。

上段の上林記念病院の整備計画書の概要について説明させていただきます。

上林記念病院は現在、一般病床 50 床、療養病床 197 床、精神病床 194 床を持っております。

今回、一般病床 8 床の増床計画が提出されました。

理由につきましては、亜急性期や精神疾患の合併症患者の対応を充足するために増床するというところでございます。

つづきまして、下段、医療法人回精会北津島病院の整備計画の概要について説明させていただきます。

北津島病院は現在、精神病床 292 床を持っております。

今回、精神病床を 22 床削減しまして、一般病床を 24 床増床する計画が提出されました。

理由につきましては、精神・身体合併症患者に必要な医療を提供するというものでございます。

以上 2 つの病床整備計画書について、愛知県病院開設等許可事務取扱要領により審査をいたしました。審査基準にあります、1 つ、直近の医療監視において指摘された不具合が改善されていること。2 つ、工事を必要とする場合、許可 1 年以内に着工の見込みがあること、資金計画においても無理な計画でないこと。3 つ、開設許可病床に対する病床利用率が 80%を超えていること。4 つ、医療従事者の充足見込みがあること。

この 4 つの項目について審査し、医療法における構造設備の適否、経営状況等関連事項も含め、保健所として計画が成熟していると判断いたしました。

また、2 つの医療機関から提出された増床計画の合計は 32 床でありまして、当圏域の整備可能病床数は、32 床でございますので、基準病床以内となっております。

これら 2 つの増床計画につきまして、愛知県健康福祉部医療福祉計画課へ協議をした後、愛知県健康福祉部保健医療局長から愛知県病院開設等許可事務取扱要領第 4 条の審査基準を満たし適当であると認めております。

	<p>なお、保健所の方から 1 月 26 日付けで計画提出者にその旨通知をしておりますので、申し添えさせていただきます。</p> <p>以上、病床整備計画についての報告を終わらせていただきます。</p>
議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の御報告について、御意見、御質問がございましたら、よろしく願いいたします。</p>
稲沢市長	<p>稲沢市の大野でございます。</p> <p>この報告に対する質問というよりも一般病床数と精神病床数の関係でですね、今回精神病床数を一般病床数に変えると、32 ここで使われるということで、これはこういう関係で成り立っていくのですか。</p> <p>精神の病床数ですね、裏の一覧表をみると精神が 288 床愛知県全体では多いことになっているじゃないですか。これらについてはそのまま放置するのか、縮小の方向になるのか。そこらへんが分からないと 32 あるからといって 32、そういうことでこの計画というのは成り立っていくものですか。そのへんのところがちょっと私が理解できないので、勉強させてください。</p>
事務局 (一宮保健所課長補佐)	<p>ありがとうございます。</p> <p>一般病床数と療養病床数についてと、精神病床数につきましては、基準病床数と既存病床数の計算方法が違っておりまして、精神病床数については、愛知県全体を一つの圏域として県の方で算定しております。</p> <p>一般病床数については、医療圏ごとの病床ということで、医療圏ごとに基準病床数、既存病床数という計算がされておりまして、今回、一般病床数及び療養病床数の御審議ということで、精神病床数については、特にこちらの方で減らすとかそういうことはありません。</p> <p>それは県全体の方で諮っております。</p>
事務局	<p>先ほどの別紙と書かれております、表をご覧ください</p>

<p>(一宮保健所所長)</p>	<p>ますでしょうか。</p> <p>表側の方の病床種別というところが、一般病床及び療養病床、その下に精神病床、結核病床、感染症病床ということで、この4種類の病床には区別がございまして、下の3つの精神病床、結核病床、感染症病床につきましては、全県で何ベットということで基準ができております。</p> <p>したがいまして、医療圏ごとに御協議あるいは御報告ということになりますのは、一般病床及び療養病床でございまして。</p> <p>今回のこのケースは、たまたまと言いますか、あわせて精神病床を減らしたいということが出ておりましたということで、特に精神病床を振り替えたということではございません。</p> <p>基準は別のものがございますので、御承知おきいただきたいと存じます。</p>
<p>稲沢市長</p>	<p>もう一度すみません。今説明を伺いましたが、もう少し理解させてください。</p> <p>実はですね、この中で北津島病院さんの精神が292あるんですね。現在の病床数。</p> <p>となりの病床種別のところで精神22床と書いてあるので、これが292から減るかなと思った。</p>
<p>事務局 (一宮保健所課長補佐)</p>	<p>減ります。</p> <p>減らして、精神病床を一般病床に切り替えるというかたちになりますので、精神病床は減ります。</p> <p>こちらの精神病床は全県統一で、先ほどおっしゃられたマイナス280ということで、減らしてもいいとなっておりますので、それは全県として当然減っていくと。</p>
<p>稲沢市長</p> <p>事務局 (一宮保健所課長補佐)</p>	<p>この22は県でも承認されておるわけですね。</p> <p>そうです。</p> <p>特に問題はないということです。</p>

稲沢市長	はい、わかりました。
議 長	<p>はい、よろしいでしょうか。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告事項(2)「介護保険施設等の整備計画（市公募）の公募結果について」を事務局の方から御説明をお願いいたします。</p>
事務局 (尾張福祉相談センター次長)	<p>それでは、「介護保険施設等の整備計画（市公募）の公募結果について」説明させていただきます。</p> <p>お手元の資料3をご覧ください。</p> <p>平成24年度の第1回会議で承認されました稲沢市による公募における「混合型特定施設入居者生活介護」の整備について、公募により事業者選定を行った結果、下の表のとおり事業者が決定されましたので、御報告させていただきます。</p> <p>なお、公募結果につきましては、平成25年度の第1回会議で別の事業者に決定された旨の御報告をさせていただいたところですが、その後、決定された事業者から、整備の辞退があったため、稲沢市により再度公募を実施した結果でございます。</p> <p>再公募により、決定されました法人は、福岡県北九州市に本社がある「株式会社さわやか倶楽部」で、愛知県内で現在二か所の特定施設を運営しております。</p> <p>整備予定地は、稲沢市平和町前平地内で定員60名、開所予定は平成28年12月でございます。</p> <p>報告は以上でございます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の御説明について、御意見、御質問ございますでしょうか。</p>
稲沢市長	<p>お詫び申し上げます。</p> <p>すみません。稲沢市で変なことをやりました。</p>

	<p>選んだところが、とてもじゃないが財源的にできないということで辞退となりました。</p> <p>今後、各市で起きるのではないかな。</p> <p>誠に申し訳ございません。</p>
議 長	<p>前回の中止になった部分の話ですね。</p> <p>御質問等ございますでしょうか。</p>
議 長	<p>他に、御質問がなければ、これで予定の議事は終了致しますがよろしいでしょうか。</p>
議 長	<p>事務局の方、その他として何かありますでしょうか。</p>
事務局 (一宮保健所次長)	<p>それでは、資料の4から7でございますが、時間の関係もありますので説明は割愛させていただきます。</p> <p>したがいまして、お目通し願いまして、御意見がございましたら、一宮保健所の方まで御連絡をいただければありがたいと思っております。</p>
議 長	<p>はい。今日配られた資料4から7までですね。</p> <p>資料が膨大ですので、それぞれお目通しいただきたいということでよろしいでしょうか。</p>
議 長	<p>それでは何かありましたら後日保健所の方へ御連絡いただければいいかと思えます。</p>
議 長	<p>他に何か御意見等がございましたら、よろしくお願ひします。</p>
稲沢市長	<p>その他のことでいいでしょうか。</p>
議 長	<p>その他のことで大丈夫です。</p>
稲沢市長	<p>稲沢市長の大野でございます。</p> <p>何度もすみません。</p> <p>あのですね。実はアベノミクスですが、新三本の矢が</p>

<p>議長</p> <p>事務局 (尾張福祉相談センター次長)</p>	<p>発表されました。</p> <p>その中で、少子高齢化の問題があるし、GDPを600兆円にすると、その中で、1億総活躍社会をつくっていくのに、介護に係る離職者をゼロにするということですね。新聞発表では、40万床を50万床にするということで、2割程度増やすという新聞報道を見たんです。</p> <p>このことについて、国から県の方へ何らかの情報が来てるのか来てないのか、ということが私どもは市町村を預かるものとして知りたいです。</p> <p>なぜこのようなことを言うかという、それに伴うマンパワー、人手という問題についてどのように今後考えていったらいいのか。</p> <p>施設はつくるんだけど、そこで働く方がみえないと何か40万床を50万床にという話は、どうも実現不可能なような気がしてならない。</p> <p>ところが今、特別養護老人ホーム等つくってますけども、まだ待ちの方がですね、稲沢でも今年200人ぐらい足りない。</p> <p>そういう中で、このような朗報といえば朗報なんでしょうけど、実現できるのか。</p> <p>国から県にどのような話がきているのか。</p> <p>今の病床数でもそうだけれども、国から県へきて、県の病床数で各病院の圏域に振り分けられると。</p> <p>そうではなくて、この辺の話がわかるならいいんです。わからないなら、わかった時点で情報がいただきたい。</p> <p>これが要望です。 よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございます。 今お答えできますか。</p> <p>尾張福祉相談センターですけれども、今日、高齢福祉課がきていないので、はっきりしたことはわからないんですけれど、そういった情報につきましては、高齢福祉課の方が国から資料とかそういったものがきましたらす</p>
---	---

	<p>ぐ報告させていただきたいと思いますので、できる限り早くやるように伝えさせていただきます。</p>
稲沢市長	<p>よろしくをお願いします。</p>
議 長	<p>その他ございますか。</p>
一宮市長	<p>では、すみません。 一宮市長の中野でございます。 お世話になっております。 私ども、先週中日新聞、マスコミにも出ましたけれども、大和にあります「がんセンター尾張診療所の跡地」の問題がございます。 この場で発言することでどれだけ効果があるかどうかはわかりませんが、市としてもですね、お手伝い、貢献できる場所がありましたら全面的にやらさせていただきますので、引き続き、密に連携をとりながら進めさせていただきたいと思っております。 記事によりますと、延長しても応募がない場合は物件の分割など売却方法の見直しを検討という言葉も入っております。 この見直しにつきましては、是非、市としても貢献させていただきたいと思っておりますので、引き続きお願いいたします。</p>
議 長	<p>はい。ありがとうございました。</p>
事務局 (一宮保健所次長)	<p>それでは、今一宮市長さんから暖かい御意見をいただきました。 この旨は、県の病院事業庁が所管をしております、病院事業庁には一宮市長からこのようなお話があったと伝えてまいります。 ありがとうございます。</p>
議 長	<p>他にございませんでしょうか。</p>

<p>事務局 (一宮保健所次長)</p>	<p>他に御意見もないようですので、これを持ちまして、議事を終了させていただきたいと思います。</p> <p>皆様方の御協力により、議事が円滑に進みましたことを御礼申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局の方へ進行をお返しいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>閉会にあたりまして、一宮保健所長から御挨拶申し上げます。</p>
<p>事務局 (一宮保健所所長)</p>	<p>本日は、誠にありがとうございました。</p> <p>只今いただきました貴重な御意見や御提言につきましては、それぞれに対応してまいりたいというふうに考えております。</p> <p>また、今後、健康福祉医療行政の推進につきましては、皆様方に引き続き、御支援、御協力をお願いいたしまして、簡単ですが、閉会の挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日は大変お忙しい中、御出席をいただきまして誠にありがとうございました。</p>
<p>事務局 (一宮保健所次長)</p>	<p>それでは、これを持ちまして、平成 27 年度第 2 回尾張西部圏域保健医療福祉推進会議を終了させていただきます。</p> <p>それでは、10 分程度の休憩後、若干の席替えを致しまして、平成 27 年度第 2 回尾張西部圏域地域医療構想調整ワーキンググループを引き続き開催いたしますので、関係の委員の皆様方はよろしくお願ひします。</p>